

令和7年度 神戸市立舞子中学校 学校評価報告書

校園長名 石塚 裕司

記入者名 三宅 えみこ

神戸の教育が目指す人間像		教育ビジョン		神戸が目指す これからの学校の姿		
心豊かに たくましく生きる人間		自他を大切に 自ら考え 未来をつくる		人がつながり ともに創る みんなの学校		
り 学 校 目 づ く	「あたたかい心で笑顔かがやく学校をめざして ～素直・挑戦・継続～」					
内容	重点的な取組み	評価 (4段階)	特記事項 (学校自己評価)	関係者評価 (学校自己評価に対する学校運営協議会の意見等)	学校自己評価、関係者評価を踏まえた 次年度の重点的な取組みの案	
○主体的に学び考え、判断し、行動する（自主） ○多様な仲間とつながりや、支え合い、対話を通して最適解・納得解を導き出す（協調） ○課題解決力を活かしてよりよい未来を創る（創造）						
育 て た い 子 供 の 姿	①『素直』さを大切にしつつ、物事を自分ごととして主体的に考えられる	3	比較的、落ち着いた学校生活を送っており、自身の将来設計を描きながら主体的に学んでいる	部活動があるため放課後学習を行っているが、時間的な重なりがあり利用しにくい、コベカツが始まったら利用したい生徒の選択肢の一つになればと思う	まずまず、学校での学習に前向きに取り組めるよう、機会、場所、時間などを調節し、生徒自らが主体的に学んでほしい	
	②難しいと思えるようなことでも、失敗を過度に恐れずに『挑戦』する	3	様々な行事については目標に向かって仲間と共に力を合わせ高めあひながら、気遣いもできる	行事や学校での姿は元気で、学校生活を楽しんで送っているように見える	引き続き見守る	
	③周囲の人と協力しながら最適解・納得解を導き出せるよう、『継続』する	3	生徒は、学習、部活動など、自分の決めた目標に向かって粘り強く取り組もうとしている	生徒は学習も、部活動も目標に向かって真面目に取り組むことができる	学校での様子は生き生きして授業も昔と違っていろいろなことを取り入れて子どもたちがうらやましい	ICTやベア学習、より生徒たちの興味・関心を持って取り組めるよう進めるようにする
必 須 テ ー マ	①子供が主役のこれからの学び（授業改善）	3	学校は、いきいきとした生徒の姿の実現に向けて充実した学校・学年行事を実施している	各学年、独自の学年企画を行っている。生徒自身で企画し主体的に行事を成功させる取組ができる	学校運営協議会の授業見学で見た2年生の学年企画の取組は、生徒自身が動き、表情豊かに取り組んでいる姿に好感が持てる	引き続き充実を目指す
		3	学校は、保護者にとって相談しやすい雰囲気である	SCや担任による懇談、関係機関への連携など必要に応じて寄り添う体制を整えている	相談のしやすさについては一定の肯定的評価がある一方、SNS、情報モラル面の課題が継続していることは問題である	課題のあるSNS、情報モラル面については、引き続き、講習や学年集会などタイミングみて、常に課題に向き合っていく
	②地域とともにつくる開かれた学校（CSの充実）	3	学校は、学校行事「体育祭・文化祭」や学校公開、学年保護者会等で学校の様子を知る機会を適切に設けている	文化祭では明石アワーズホールでの音楽発表会を行い、展示の部は学校公開日に合わせて展示し、保護者の方に生徒の取組、様子を見ていただけるよう工夫をしている	まずまず学校の様子を見られるようにいろいろ工夫してほしい	より一層、工夫し理解していただけるようにする
		3	学校は、学校運営協議会や地域とともにつくる開かれた学校にするためにしっかり取り組んでいる	「第一給食センターでの給食試食会」や「学校生活に不安を抱える保護者の会」を学校運営協議会主催で生徒や保護者に寄り添う活動をしていただいている	学校運営協議会で学校の様々なことを話し合い、学校と共に、生徒、保護者のためになる取組を考えていきたい	学校運営協議会で協議を重ね実績を重ねていく
		3	学校は、「ホームページ」や「すぐる」を活用し、日々の学校の様子や必要な情報を発信している	今年度、ホームページの更新に力を入れ、学校の様子をできるだけ保護者、地域の皆様に観ていただけるようにしている	配付プリントと併せての保護者への周知は理解しやすく良いと思う	引き続き行う
	③人材育成 or 業務改革	3	仕事の効率化を促進するため、時間外案内の留守電話、すぐるでの連絡、勤務時間内の会議などの対応について理解できる	仕事の効率化を促進する取組にご協力を賜り感謝している。すぐるや、HPの活用で学校からの連絡、学校への連絡をスムーズにした	すぐるなど活用できるものは活用し、学校への連絡手段がスムーズになればよい。最近、時間外の対応については公立学校や会社もそういう対応をしているんだなとも感じた	ご理解いただきありがたい、より一層の充実を目指す
	④いじめ防止対策に関する取組み	3	学校は、道徳や情報モラル指導、アンケートやカウンセリング等で、いじめのない学校づくりにしっかり取り組んでいる	いじめアンケートの実施、生徒からの聞き取りなど生徒に寄り添い生徒の変化に気づけるようにしなければならない	生徒一人ひとりへの対応を丁寧にしていただきたい	引き続き行う
		3	学校は、社会の変化等の踏まえて柔軟に「学校のきまり」を見直している	生徒会執行部を中心に生徒主体に考えを発信し、同意を得ながら行っている	生徒中心に学校活動が充実することは素晴らしい	引き続き行う
	⑤不登校支援の取組み	3	学校は、サポートルーム（たんぼほ教室）やオンライン授業等で登校が難しい生徒の支援に取り組んでいる	子育てに不安を持つ保護者にとって相談していただけるよう、SCの活用、教育相談など寄り添う姿勢を大切にしている	様々な生徒に対応できる学校の体制をとっていただきたい	引き続き行う

【評価】 4：十分達成できた 3：おおむね達成できた 2：どちらかと言えば課題がある 1：課題がある